

アサヒグループ食品（株）技術開発一部



機能性表示食品の開発を支える技術開発

ベビー&ヘルスケア事業及び食品菓子事業を支援する技術開発や素材研究を行っています。近年は、健康市場で注目が高い機能性表示食品開発のための技術開発に注力しており、高度な成分分析技術や新たな機能性評価技術の開発を行っています。これらの新しい技術を駆使して開発した商品をお届けすることで、お客さまの健康の維持、増進に貢献しています。

機能性素材の研究

アサヒグループ独自の機能性素材（乳酸菌や乳由来ペプチドなど）をはじめ、健康効果が期待できる食品素材の研究を行っています。高度な評価技術を用い、様々な機能性だけでなく、安全性も素材ごとに検証しています。

機能性表示食品の開発支援

機能性表示食品は、消費者庁に科学的根拠を届け出る必要があります。独自のノウハウを用いて、お客さまのニーズに合致する機能性成分を選抜、その安全性・機能性を証明するデータを届出書としてまとめ提出するなど、機能性表示食品開発を支援しています。

機能性成分に関する評価技術・分析技術開発

主に、ヒト由来細胞、三次元臓器モデルを用いて、素材の機能性評価を行っています。含まれる成分や機能は素材ごとに異なるため、最適な分析および評価手法を開発しています。また、ヒト有効性試験が必要な場合は最新の評価法に基づいてコーディネートするなど、多角的な機能性評価を行います。

アサヒグループ食品（株）技術開発二部



事業を支える幅広い技術開発

主に、フリーズドライ食品、およびベビーフード事業を支援する技術開発や基礎研究を行っています。フリーズドライ食品事業については、新たな加工技術の開発や、品質と生産効率の向上を目指した研究、製造設備に関する研究に取り組み、高品質かつ迅速な新商品開発に寄与しています。またベビーフード事業に関しては、食品中の残留農薬、ミネラル重金属類、カビ毒、異物といった、様々なリスク因子の分析を行うと共に、新たな分析技術の開発や、微生物分析の迅速化検討などにも対応し、商品の安全性を保証しています。

競争優位性獲得に向けた技術開発

事業ニーズに沿った幅広い技術展開により、ブランド強化に寄与する新価値創造に挑戦しています。またゼロベース視点で製造工程を見直すことで、生産効率化と加工技術開発に取り組み、競争優位性の獲得を目指しています。

持続可能な社会の実現に向けた基礎研究

フードロス削減のための賞味期限延長、脱プラスチックのための新手法の検討など、環境に配慮した商品設計技術を研究しています。

安全保証分析

ベビーフード中の残留農薬やミネラル重金属類を対象とした安全保証分析、乳原料中のカビ毒分析、商品・製造工程中の異物分析などを行っています。さらに、新たな分析技術の開発にも注力しています。

他部署との技術交流

自社工場の品質管理部門と交流会を開催し、分析技術の水平展開を実施しています。異物分析や微生物分析など、分析技術に関して幅広く相談を受け、対応しています。